

## 資料 須賀川市立第二中学校PTA活動事例

|                         |         |  |     |      |      |           |             |                   |
|-------------------------|---------|--|-----|------|------|-----------|-------------|-------------------|
| 教育環境<br>浄化地域<br>懇談会     | 実施場所    | 町内別9会場   | 時間数 | 18時間 | 参加者数 | 会生<br>そ の | 員徒<br>他     | 265人<br>0人<br>27人 |
|                         | 活動プログラム | 1. 目的：夏季休業を有意義に送るため、懇談会を通し、青少年健全育成の関心を高める。<br>2. 実施日：昭和63年6月28日、6月29日、7月1日、7月4日<br>3. 内容：青少年健全育成を親、地域、児童福祉、学校教育、子ども育成会など各立場から懇談した。<br>4. 対象者：保護者、各町内会長、民生委員、教員、子ども育成会長 |     |      |      |           |             |                   |
| 青少年<br>健全成<br>育会<br>講演会 | 実施場所    | 須賀川市立第二中学校体育館  | 時間数 | 2時間  | 参加者数 | 会<br>そ の  | 員<br>徒<br>他 | 20人<br>829人<br>0人 |
|                         | 活動プログラム | 1. 目的：講師の人生観に触れ、たくましい個性の伸長に努力する姿勢を身につけさせる。<br>2. 実施日：昭和63年9月24日<br>3. 内容：講演「個人の特性と能力の伸長」<br>講師・友永 義治（日立製作所多賀工場陸上競技部監督）<br>実技指導 陸上競技<br>4. 対象者：保護者、全生徒<br>実技指導……陸上競技部員  |     |      |      |           |             |                   |
| ふるさと<br>自然教室            | 実施場所    | 釈迦堂川畔  | 時間数 | 6時間  | 参加者数 | 会<br>そ の  | 員<br>徒<br>他 | 20人<br>270人<br>0人 |
|                         | 活動プログラム | 1. 目的：野外活動を通して自然に親しみ、地域を知り、地域の発展に対する関心を高める。<br>2. 実施日：昭和63年9月30日<br>3. 内容：野外炊飯、自然観察、レクリエーション<br>4. 対象者：生徒（1年）、保護者  |     |      |      |           |             |                   |
| 花<br>いっ<br>ぱい<br>運      | 実施場所    | 校 内  | 時間数 | 20時間 | 参加者数 | 会<br>そ の  | 品<br>徒<br>他 | 16人<br>270人<br>1人 |
|                         | 活動プログラム | 1. 目的：環境美化と草花の肥培管理ができるようにする。<br>2. 実施日：昭和63年6月1日～10月30日<br>3. 内容：花壇整備……PTA、植栽管理……生徒<br>4. 対象者：保護者、生徒（1年）   |     |      |      |           |             |                   |

次に昨年実施した須賀川市立第二中学校PTAの活動事例を紹介します。

### 〈事例 須賀川市立第二中学校〉

この事業では、四つの内容の活動を実施し、延べ約千七百名のPTA会員及び生徒、さらに地域の人たちが参加して活動が行われました。

特に教育環境浄化地域懇談会を青少年健全育成の関心を高める目的で、午後七時から九時まで、九会場で実施しております。（資料・写真参照）

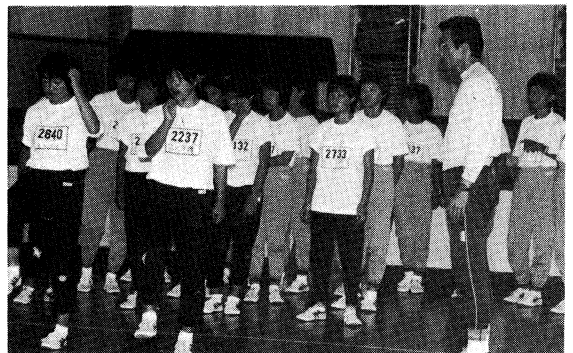
### おわりに

現代社会の変化は激しく、価値観の多様化によって、一つの課題解決のために、多面的な学習が必要になってきております。

PTA活動は、児童・生徒の健全な成長を図る目的で行う活動ですが、活動の目的達成のために、活動内容、方法等について、一つ一つ学習し、工夫して、PTA会員の総意による活動として行うことが大切です。

PTA活動の活発化は、会員一人一人の学習意欲によって左右されるものですから、「学ぶPTA」を目指す日常的な活動が不可欠となります。

PTA活動の中で、多くの会員との交流による学習は、生涯学習の観点からも非常に重要なことであり、また、父母が学習を通して「仲間づくり」を



青少年健全育成講演会における実技指導（陸上競技）



する姿は「親のうしろ姿」を見て成長する児童・生徒にとっては、大変貴重な教材ともなります。  
 複雑な現代社会に生きる青少年たちが抱える多くの問題の解決のために、今後更に「学習するPTA」を目指すことが必要であると言えるでしょう。